

言葉は世界をつなぐ平和の礎



神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第44号 平成26年12月25日(木)

神田外語大学広報部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 Fax.(043)273-2988 URL <http://www.kandagaigo.ac.jp> E-mail prdept@kanda.kuis.ac.jp

アジアン食堂「食神」が地域の皆さま向けにオープン!

9月6日(土)、今春オープンしたアジアン食堂「食神」が地域の皆さまなどを対象に、一般開放営業を開始した。9月6日(土)、7日(日)にはオープン記念イベントを開催。両日で延べ約1,300名が来店し、中国やタイの伝統音楽を演奏する学生サークルや、千葉県香取市佐原に伝わる佐原囃子の演奏が同食堂内のステージで披露された。

本学は「食神」を地域の皆さまにご利用いただくことで、グローバル化が進展するなか、異文化を発信する知の拠点として、また、異文化交流を実践する地域の拠点として、地域の発展に寄与したいと考えている。



営業案内

一般開放営業は土曜日と日曜日。土曜日は昼と夜、日曜日は昼に利用可能。食を通して異文化を知る「食神」で、週末アジアの雰囲気を楽しむことができる。大小グループ、各種パーティでの利用も可能。(ステージパフォーマンスやイベント情報、休業情報は大学ホームページに掲載)

■昼の部 11:00~14:00(閉店14:30)

営業は土曜日・日曜日。メニューはプレート形式の定食スタイル。アジア5か国(中国・韓国・インドネシア・ベトナム・タイ)のプレート+ハラールプレート+キッズプレート

■夜の部 17:00~20:00(閉店20:30)

営業は土曜日のみ。バイキング方式(制限時間120分)で、アジア各国の料理とデザートを提供

「食神」ステージパフォーマンス

一般開放営業が開始した9月6日(土)、7日(日)はオープンを記念して、アジアの雰囲気を感じられる様々なイベントを開催。

プロ野球日本選手権シリーズのイベントで国歌を吹奏したこともある久保木智康さんと、そのご兄弟の善浩さんによる佐原囃子の演奏や、王霄峰(ワン シャオフォン/「耕音會」指導者)さんによる中国の古典楽器二胡の演奏が行われた。また「ドントリータイ」によるタイ伝統音楽の演奏や、K-POP音楽を中心にカバーを行うダンスサークル「CALL UP SOUL」によるダンス、「耕音會」による二胡の演奏など、学生によるパフォーマンスも行われ、大いに盛り上がりを見せた。さらに、11月29日(土)は「CALL UP SOUL」によるステージパフォーマンスが、12月13日(土)には馬頭琴奏者であり馬頭琴アンサμπルの最高峰、野馬アンサμπルの一員として活躍されている「美炎(みほ)さん」による演奏が行われた。ますます盛り上がりみせる「食神」のステージに、今後も期待が寄せられている。



11月29日(土)~1月10日(土)バイキングに鍋料理が登場! 2015年1月10日(土)、11日(日)の2日間限定で選べる半額コーナーに「トックスープ(韓国のお雑煮)」も登場!



NEW!

メディア掲載の紹介 「食神」はそのユニークさから、国内外問わず多くのメディアから注目を浴びている。

- 【新聞】 読売新聞、朝日新聞、日本経済新聞、日経MJ、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、千葉日報、静岡新聞、信濃毎日新聞、教育学術新聞、朝日中高生新聞、夕刊フジ、INTERNATIONAL NEW YORK TIMES、Jakarta Post、NIKKEI ASIAN REVIEW、The Japan Times、他。
- 【テレビ】 NHK「NEWS Web」「おはよう日本」、NHK BS1「Asia This Week」、TBS「Nスタ」「あさチャン」、BS-TBS「週刊BS-TBS報道部/この国に生きる」、日本テレビ「news every.」、テレビ朝日「グッド!モーニング」「スーパーJチャンネル」、フジテレビ「千葉の贈り物」、BSフジ「ジャパコンTV」、千葉テレビ「NEWS チバ930」「シャキット!」、J:COM千葉「デイリー千葉」、他。
- 【雑誌】 螢雪時代、日経HR 親と子のかしこい大学選び2015年度版、週刊朝日、千葉Walker2014秋、ソトコト、他。その他、NHKラジオ第一「ラジオあさいちばん」など多数

第3回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト



の音が漏れ聞こえる場面も。惜しくも2次予選で敗退した参加者たちも本選を観覧し、「本選に出られなかったのは残念だが、自分の力を出し切ったので悔いはない」「来年はもっとプレゼンテーション能力を上げて再挑戦したい」など、様々な思いを抱いて臨んでいた。

授賞式では文部科学大臣賞(最優秀賞)に輝いた太田杏奈さん(横浜市立大学1年)をはじめ、本学からは榎村真さん(英米語学科2年)が優秀賞(個人の部)、神田外語学院からは村田京介さん、成田健太郎さん(グローバルコミュニケーション科)がインプレッシブ賞(グループの部)を受賞した。

本イベントのマスメディアからの注目度も高く、当日の様子はNHKや日本テレビなどでも放送された。



12月6日(土)、「第3回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」(主催:神田外語グループ、読売新聞社)が開催された。昨年より応募総数が大幅に増加した今年は、北海道から沖縄まで全国の大学(大学院)、専修学校等に在籍する学生計633名から応募が殺到。1次予選(WEB審査)を突破した306名の精鋭達が、12月6日(土)2次予選会場となった姉妹校・神田外語学院に集結し、英語によるプレゼンテーションを繰り広げた。

昨年に引き続き「世界に目を向け思考する」という課題のもと、参加者は「震災復興を加速せよ!国際フォーラムで支援策を提言」「これが日本の『技』だ!ロンドンの展示会で自社商品をアピール」「ASEAN諸国へ発表!新しい日本の『お・も・て・な・し』改革」の3テーマの中から、制限時間10分でそれぞれ自分たちが選んだテーマについて発表。その中から2次予選

を勝ち抜いた個人5名、グループ5組が、よみうり大手町ホールで開催される本選出場への参加権を獲得した。

本選に参加した学生たちの英語プレゼンテーション能力は非常に高く、英語に堪能な審査員の方々から、思わず感嘆

今回は「ASEAN諸国へ発表!新しい日本の『お・も・て・な・し』改革」をテーマに選び、「Project W (Washroom access, Wifi connectivity, Welfare promotion)」と題し、新しいおもてなしを提案しました。プレゼンテーションの内容を決めるにあたって、夏休みを利用して、ラオス・タイ・カンボジア・ベトナムへ一人でバックパッカーとして訪問し、各国で歴史を学び、現地の方が好きな物を調査しました。本選ではとても緊張しましたが、舞台上に立つと楽しさが沸き起こり、自分のペースでプレゼンテーションをすることができました。そして、神田外語大学から本選に残ったのは私一人でしたので、大学の名を背負って頑張ろうと思いました。優秀賞を受賞したことは本当に嬉しく、自分のベストを尽くすことができ、充実感でいっぱいです。色々な場面でサポートしてくださった先生方や留学生の友人たち、そして母に心より感謝しています。

個人の部 優秀賞 榎村真さん(英米語学科2年)



本選審査員:審査員長 沼田貞昭氏(日本英語交流連盟会長・元駐カナダ大使)、今西 淳 氏(復興庁 参事官)、エリザベス・E・A・リー 氏(在日米国大使館 報道官補)、小堀 守 氏(日本政府観光局 統括役)、藤田 和久 氏(三菱商事株式会社 法務部長)、平松 庚三 氏(株式会社Global InstaBiz 代表取締役会長・小僧com 株式会社 代表取締役会長)、松永 エリック・匡史 氏(デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 執行役員・APACメディアセクター 統括責任者)
後援:文部科学省、外務省、復興庁、米国大使館、日本政府観光局、一般社団法人 国立大学協会、一般社団法人 公立大学協会、日本私立大学団体連合会、公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会、一般社団法人 全国外国語教育振興協会
特別協力:ガルーダ・インドネシア航空、AOKI、株式会社一休、共立メンテナンス、三菱商事株式会社、AEONグループ、セルナジャヤ 協力:観音温泉、千代田区観光協会、株式会社シード

大学院言語科学研究科東京キャンパスで、先進のTESOL(英語教授法)学位プログラムが学べる!

卒業生には
学費減免制度が
適用されます。

最新理論に基づき、効果的に英語指導法を学び、TESOL(英語教授法)カリキュラムによるMA(修士号)を得ることができる学位プログラムが、東京・神田で提供されています。
TESOL分野で第一級の講師陣による講義は全て英語で実施。

週末(土・日)や長期休業期間に集中的に講義を行い、2年半かけて英語教育の専門家を養成します。また、学位プログラム以外に、TESOLを基本とした「TESOL証書プログラム」も用意されています。詳しくはHPをご覧ください。

http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/language/e_tesol/jp/

TESOLプログラム
2015年4月生募集
入学試験日程

- 出 願 期 間 12月7日(日)~1月16日(金)必着
- 書類審査結果 1月19日(月)通知
- 2次審査(面接試験等) 1月24日(土)、25日(日)の中から1日を選択して面接試験等を受けていただきます。

- 合格発表 1月29日(木)通知
- 入学手続 1月30日(金)~2月7日(土)
- 授業開始 4月4日(土)

入学試験の詳細や出願書類については、
大学HPをご覧ください。

神田外語大学大学院 東京キャンパス
〒101-8525
東京都千代田区神田2-13-13
神田外語学院7号館4階
Tel: 03-3254-3586
Email: tesol@ml.kuis.ac.jp
Office Hours: 水~日 10:00~18:00

神田外語大学出版局が『英語学習手帳 2015』を刊行!

10月、神田外語大学出版局より『英語学習手帳 2015』が刊行された。刊行3年目を迎えた『英語学習手帳』の2015年版。

今年からカバーカラーが「白」となり、イメージも一新。カレンダーも「2015年1月はじまり、2016年3月終わり」の15カ月間となり、より長く使える手帳に。3種のカレンダーや大好評の「習慣力育成プログラム」を収録した「手帳本体」に、ユーザーの具体例や効果的な活用法・学習方法がわかる「別冊」も付属。『英語学習手帳』アプリ、公式ファンページ、専用ウェブサイトとあわせて活用すれば、英語学習の「習慣力」がさらに効果的に鍛えられるようになっている。全国書店・ネット書店にて好評発売中!

監修:関屋 康(神田外語大学英米語学科教授)
編著:加藤聡子・山下尚子(神田外語学院VISTAラーニング・アドバイザー)
判型:A5判 ビニール装 頁数:本体256頁+別冊48頁
定価:2,376円(本体2,200円+税) 発行:神田外語大学出版局
発売:ペリかん社 アートディレクション:菊地信義 デザイン:水戸部 功
ISBN:978-4-8315-3006-6 Cコード:C0082



本学名誉教授の寺田美奈子先生が9月9日にご逝去されました

9月9日(火)、寺田美奈子名誉教授がご逝去されました。寺田先生は、本学開学時より2008年3月に退職されるまでの20年以上にわたり、常に学生のことを第一に考え、快適で充実した環境でキャンパスライフを送れるよう、環境整備や改革にご尽力されました。



2002年からの2年間副学長を務められた他、学生委員会委員長、キャリア教育委員会委員長を歴任され、いつもお優しい笑顔を絶やさず、学生に慕われておられました。

教職員一同、寺田美奈子先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

KUIS NEWS FILE

台湾・ベトナム・インドネシア・タイで同窓会を開催

8月2(土)は台湾・台北で、8月9日(土)はベトナム・ホーチミン、8月16日(土)にはインドネシア・ジャカルタとタイ・バンコクにて同窓会が開催された。現地で働く卒業生の他、留学中の在学生会や本学の教職員、国際協定校の教員・元留学生などが一堂に会し、交流を深めた。また、今回は現地でインターンシップを経験している学生も初めて参加し、海外で活躍中の先輩からアドバイスをもらう場面も見られた。各国の参加者数は台湾17名、ベトナム48名、インドネシア38名、タイ40名。神田外語大学同窓会は引き続き海外での同窓会を開催して行く。



第80回外務省在外公館派遣員試験に6名合格

第80回外務省在外公館派遣員試験において、本学から6名が合格した。今回合格した6名を含め、36名(内3名は神田外語学院)の在学生会・卒業生が各国在外公館(大使館・領事館)で活躍している。合格した6名は次のとおり。

吉田沙季さん 英米語学科4年

【派遣先】在トロント日本国総領事館(カナダ)

小泉祐人さん 国際コミュニケーション学科
国際コミュニケーション専攻4年

【派遣先】在デンパサール日本国総領事館
(インドネシア)

山口明莉さん 中国語学科4年

【派遣先】在瀋陽日本国総領事館(中国)

小林千陽さん 英米語学科2014年卒業

【派遣先】在上海日本国総領事館(中国)

青木恵美さん 英米語学科2014年卒業

【派遣先】在中華人民共和国日本国大使館(北京)

戸佐裕美さん 英米語学科2008年卒業

【派遣先】在アトランタ日本国総領事館(アメリカ)



この試験の対策勉強会はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在学生会・卒業生の皆さんで希望する方は、いつからでも参加可能ですので下記までお問い合わせください。

グローバル・コミュニケーション研究所
久保谷 富美男
(元在オランダ日本国大使館派遣員)
TEL:043-273-2324
E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

第2回 海外インターンシップ報告会 「Global Internship Expo」を開催

10月11日(土)、様々な国で実施されているインターンシップの魅力伝えるイベント「GIE(Global Internship Expo:グローバル・インターンシップ・エキスポ)」が本学学生の前田知佳さん(国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻3年)を中心に、姉妹校・神田外語学院にて開催された。当日は本学をはじめ神奈川大学、上智大学、神田外語学院の学生12名のプレゼンター及び、社会人が海外インターンシップで経験した苦労や仕事を通して得た学び、現地での生活、学生生活と仕事の違いなどを熱く参加者に語りかけた。北米・欧州・オセアニア・アジアなど各国のインターンシップ経験者による相談コーナーや、海外インターンシップエージェントによる案内セミナーなども設置され、色とりどりに飾られたセミナーブースを訪れる参加者の姿が見られるなど、活発なイベントとなった。



本学学生が男性を救助し感謝状

9月14日(日)、英米語学科3年の鈴木雅也さんが、都賀駅でホームから転落した男性を救助し、一緒に救助にあたった男性2名とともに、9月21日(日)、若葉消防署およびJR東日本から感謝状が贈られた。鈴木さんは当日のことを振り返る。

夜10時半頃、都賀駅ホームで電車を待っていた際、大きな音がした。周りを見渡すと、男性がホームから転落。はじめは体が動かなかったが、誰かの「電車を止めて!」と叫ぶ声で、自分の真横にあった緊急停止ボタンを押し、電車が停止した。線路に降り、男性に声をかけたが反応がなく、一緒に救助にあたった大学生に救急車を、もう一人の男性に駅員さんと呼ぶよう依頼。免許合宿で救急講習を受けていたため、講習で習ったことが実践につながった。一步遅ければ大惨事だったが、男性が助かって本当に良かった。



「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 大学連携協定締結式」に出席

6月23日(月)、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」開催にあたり、全国の大学・短大1129校のうち、本連携協定締結大学は552校、締結式には全国から267校(国立83校、公立42校、短大93校、私立334校)の代表者、関係者が出席した。

全都道府県からの参加、オールジャパン体制での取り組みに、森喜朗大会組織委員会会長からは「オリンピックデーとされる120余年前の今日6月23日は、1894年6月23日クーベルタンが近代オリンピックの復興のためにパリのソルボンヌ大学にて開催が決定、1896年に第1回オリンピックがアテネで開催された。近代オリンピックは大学から始まった。2020年東京大会でも大学から色々な新しいことが始まり、正にレガシー(遺産)として残るような取り組みがされることを期待している」と参加した学校関係者、アスリートたちにメッセージを伝えた。

神田外語グループ・神田外語大学は「2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会」開催に向けて、卒業生・在学生会を中心に「通訳ボランティア」1万人をめざし、世界で活躍できる人材育成を進める。



駐日各国外交団が本学を視察

7月28日(月)、外務省と千葉市の共催で行われた、駐日各国外交団による千葉市視察の一環として、外交団が本学を視察した。この視察は、外交団に千葉市の教育・文化、産業等の魅力を紹介することを目的に開催された。

在学生が英語で歓迎の挨拶をしたあと、一行は学内の教室、イングリッシュ・ガーデン、SALC、ELIラウンジ、MULC、アジア食堂「食神」など各施設を順に視察。視察中は常在学生が随行し、英語やスペイン語など各国に合わせた言語で説明を行った。終了後、外交団からは「非常に語学のレベルが高く、驚いた」という感想をいただいた。



神田外語大学ボランティアセンター活動報告

ボランティアセンターの設立から2年目を迎えた今年度は、学生のボランティア登録制度の導入、ボランティアセンターのホームページ開設、リーフレットの作成、ボランティアフェアの実施、浜風祭での出展など、主に情報の発信を行った。また、ボランティアは依頼件数が年々増加の傾向にあり、それに伴い、参加する学生数も増えている。特に本学の特徴である語学を活かした通訳ボランティアや教育関連の国際文化交流事業などはニーズが高く、11月現在で461名の学生が、国内外での様々な活動に参加した。次年度からは、事前研修、実地研修、事後研修のボランティアプログラムの体系化を図り、学生が国内外のボランティアに積極的に参加できる体制を整えたいと考えている。

■2014年度ボランティア実績(一部抜粋)

案件	月	参加人数
2014世界エアロビック選手権大会	4月	6
JA全農2014世界卓球選手権・東京大会	4月	32
フェンシングワールドカップ2014東京大会	5月	10
Jリーグジェフユナイテッド千葉韓国人選手の通訳ボランティア	5月	3
第10回幕張チャリティ・フリーマーケット(神田外語大学CUP)	5月	110
国際交流基金プログラム国際交流ボランティア	6月	4
第99回国際キウニス年次総会 通訳ボランティア	7月	6
国際ボランティアプロジェクト*	7月~9月	19
オセアニア環境保護ボランティア*	7月~9月	7
オセアニア幼稚園ボランティア*	7月~9月	5
ベトナム孤児院・養護施設ボランティア*	7月~9月	5
インドネシア日本語教師アシスタントボランティア*	7月~9月	1
カナダ環境保護・動物保護ボランティア*	7月~9月	6
アメリカ教師アシスタントボランティア*	7月~9月	2
レアル・マドリッド・ジュニアキャンプ	8月	3
東日本大震災復興教育ボランティア(宮城県亘理町/福島県三春町・天栄村)	8月~9月	46
幕張南小学校ニュージーランド交流会 通訳ボランティア	9月	31
国際法曹協会国際会議通訳ボランティア	10月	11
ミス・インターナショナル通訳ボランティア	11月	8

東日本大震災復興教育ボランティア

地域貢献
国際交流

2011年から毎年実施している「東日本大震災復興教育ボランティア」(以下「復興教育ボランティア」)は「英語教育活動を通して、被災地の子どもたちに英語を楽しんでもらう」という活動目的のもと実施されている。今年度は8月4日(月)~8日(金)の5日間にわたり、宮城県亘理郡亘理町にて39名の学生、姉妹校・神田外語学院の学生及び卒業生が5ヶ所の児童館で英語アクティビティを実施。また新たに活動場所を拡充し、8月31日(日)~9月5日(金)の6日間は福島県田村郡三春町・岩瀬郡天栄村にて、17名が6ヶ所の小学校、1ヶ所の幼稚園で英語教育活動を実施した。

なお昨年に引き続き、児童英語教育研究センター(CTEC)の河合裕美講師による指導のもと、学生が中心となり授業案を作成し、英語教育ボランティアを実施した。



2014ミス・インターナショナル 中央区日本橋世界文化交流プロジェクト

地域貢献
国際交流

11月1日(土)、東京・日本橋で開催された同イベントにて、学生8名が各国のミス代表総勢75名(2013年ミス・インターナショナルグランプリ1名を含む)に付き、日本橋川に浮かぶやかた船でのショーなど各ポイントでの説明や、買い物の際の通訳として活躍した。

このイベントは11月に開かれた「2014ミス・インターナショナル世界大会」に先駆け、各国代表のミスに、江戸時代より日本の中心地としてにぎわっていた日本橋地域で、街歩きを体験してもらうことを狙いとして実施されたもの。世界74カ国から集結したミスの中には日本の伝統を初めて目にする方も多く、さまざまな角度からの質問が飛び交った。学生たちは自国の文化をしっかりと理解し、相手の文化背景を汲み取った上で、英語で説明をすることの重要性を改めて痛感していた。



カラテドリームカップ2014国際大会

スポーツ通訳
国際会議

8月23日(土)・24日(日)に東京体育館で開催された「カラテドリームカップ2014国際大会」に、9名の学生が英語通訳ボランティアとして、大会運営の活動に参加。本学から積極的に大会事務局に働きかけた結果、新規でボランティア活動を実現した。

大会にはロシアや南アフリカ、オーストラリアなど様々な国の猛者たちが集結。ボランティア参加者は、各コート・計量場での選手対応、本部での場内アナウンス業務を主に担当し、会場内では学生の英語が常に飛び交っていた。



CIEE国際ボランティア

国際協力
国際開発

国際教育交換協議会(CIEE)のボランティアプログラムを通して春季・夏季に海外でのボランティア活動に学生が参加。このプロジェクトでは、言語や文化の異なる人々と協力し合いながら世界の諸問題に目を向け、問題解決に向けて主体的に行動する力や国際社会で通用するコミュニケーション能力を養う。2014年夏は、45名の学生が世界各国でボランティア活動に参加した。

(上記一覧*部参照)



小沼 武彦さん(英米語学科4年)がミャンマーで教育改革に挑戦

「お金や距離の問題で予備校に通えないミャンマーの高校生に、有力な予備校講師の授業を録画し、DVDで配布しました」。そんなパワフルな体験談を語ってくれたのは、英米語学科4年の小沼武彦さん。小沼さんはe-Education Projectという開発途上国に教育的な協力を行うNGO団体に所属し、団体のミャンマー代表として1年間現地に赴任。教育改革に貢献した。

ミャンマーでは高校に入学しても卒業試験が難しく、多くの人が中卒になってしまう。しかも高校の教員の待遇も悪く、授業に本腰を入れる人は少なく、どちらかといえば個人で開いている私的な予備校に注力する人が多い。しかしそれではお金のない高校生は良い教育を受けられない。小沼さん

はそこに課題を見つけ、有力な予備校の講師に、授業を受けられない高校生のために授業風景を撮影させてもらえるよう依頼。その映像をDVDにして多くの高校生へ手渡した。

「ボランティアは上から下への支援ではなく、同じ立ち位置で一緒に取り組む協力だと思います」と小沼さんは語る。2年生の時に参加したガーナでのボランティア活動でそう感じてから、多くの人と手を取り合いながら問題を解決したい、という気持ちが強くなった。ミャンマーでの活動中、資金不足に陥ったが日本に一時帰国し、資金繰りに奔走してまで1年間の任期を全うした。現在も現地パートナーと共に協力しながら、プロジェクトを続けている原動力は、その強い思いから来ている。

将来は人材やコンサルティングの仕事を通じ、ミャンマーや東南アジアの国々とながっていきたくないと話す小沼さんの目は、今も世界に向き続けている。



弁論大会・スピーチコンテスト

「第31回全日本中国語スピーチコンテスト 千葉県大会」(10月18日(土))

「第31回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、本学からも学生が参加し、優秀な成績を取めた。スピーチの部で入賞した高杉さんは、全国の地方大会入賞者のテープ審査を通過した場合、2014年11月11日(日)に東京で開催される全国大会へ出場する。尚、第19回～第31回(2002年～2014年)の「全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、本学学生が13回連続で千葉県知事長(優勝)を獲得している。



■受賞者
【スピーチの部】
千葉県知事賞(優勝) 高杉 健太(3年生)

【朗読の部】
千葉県議会議長賞 大谷 かりん(1年生)
千葉県中国語連絡会長賞 長田 彩花(1年生)

「第8回ベトナム語スピーチコンテスト」(11月8日(土))

「第8回ベトナム語スピーチコンテスト」が開催された。今年は「情熱」と「信念」をテーマに5つの大学と関東国際高等学校、姉妹校・神田外語学院より20名が参加。休憩時間には本学学生によるアオザイのファッションショーとベトナム舞踊、大阪大学の学生によるベトナム書道の実演やベトナムの伝統民族楽器ダンバウの演奏などが行われた。

【後援】在日ベトナム社会主義共和国大使館

■参加校(五十音順) 桜美林大学、大阪大学、神田外語学院、神田外語大学、関東国際高等学校、大東文化大学、東京外国語大学

■受賞者
【最優秀賞(全カテゴリー中)】
奈良 穂香(神田外語大学)



【カテゴリーA(1年生の詩の朗読部門)】
第1位 芦田 春香(大阪大学)
第2位 藤野 日菜子(神田外語大学)
第3位 早川 彩織(大阪大学)

【カテゴリーB(2年生のスピーチ部門)】
第1位 石前 亜希(東京外国語大学)
第2位 関 里緒菜(神田外語大学)
第3位 木川 眞穂(大阪大学)

【カテゴリーC(留学未経験/3・4年生のスピーチ部門)】
第1位 佐久間 凱士(東京外国語大学)
第2位 今泉 真大(神田外語大学)

【カテゴリーD(留学経験者/3・4年生のスピーチ部門)】
第1位 出井 佑季(大阪大学)
第2位 辛川 翔太(東京外国語大学)
第3位 染谷 広美(神田外語大学)

【カテゴリーE(ベトナム人を親にもつ学生)】
第1位 嘉田 浩(東京外国語大学)

「第13回外国人留学生による日本語弁論大会」(敬愛大学主催)第2部で優秀賞受賞(11月8日(土))

11月8日(土)、敬愛大学 稲毛キャンパスにおいて「第13回外国人留学生による日本語弁論大会(主催:敬愛大学)」が開催され、本学留学生別科のThawitchart Kanokwanさん(タイ/チェンマイ大学からの交換留学生)が第2部/千葉県内で日本語を学ぶ留学生部門に出演し、2位に入賞した。

Kanokwanさんは「そうじは優しいコミュニケーション」と題したスピーチのなかで、留学生寮の厳しい規則に隠された他人への思いやりについて、心温まるスピーチを披露した。



「第11回ポルトガル語弁論大会」(11月15日(土))

「第11回ポルトガル語弁論大会」が開催された。日頃の学習の成果を披露する参加者のスピーチだけでなく、有志による音楽の発表も行われ、満席となった会場は大いに盛り上がった。

【後援】駐日ポルトガル大使館、駐日ブラジル大使館、駐日モザンビーク大使館

【カテゴリーA/詩の朗読】 【カテゴリーD/弁論】
1位:市川 まりな 1位:森田 アンナパウラ
2位:小林 翔 2位:神前 祐太
【カテゴリーB/弁論】 【審査員特別賞】
1位:齋藤 恵介 岩佐 智子
2位:八尾 瑠衣



「第32回全日本学生ポルトガル語弁論大会」(11月29日(土))

京都外国語大学にて「第32回全日本学生ポルトガル語弁論大会」が開催され、全国の5大学から17名が参加した。本学からも5名が参加し、2名が入賞を果たした。結果は下記の通り。

■本学学生の受賞者
【神戸ポルトガル名誉領事賞(4位)】
福田 尚人(3年生)
【京都ラテンアメリカ文化協会賞(7位)】
菊地 帆夏(2年生)



「第8回インドネシア語スピーチコンテスト」(11月29日(土))

「第8回インドネシア語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催された。駐日インドネシア共和国大使のあいさつで始まり、「日本とインドネシア、美しき共存」をテーマに学生たちがスピーチを披露。本学学生の小川茜さん(カテゴリーC)が見事、最優秀賞を受賞した。

休憩時間や審査時間には本学学生によるインドネシア語劇「Panji Semirang」やガムラン演奏が披露され、満席となった観客席は大いに盛り上がりを見せた。

【共催】インドネシア共和国大使館

■参加校(五十音順) 神田外語大学、関東国際高等学校、慶応義塾大学、東京海洋大学、東京外国語大学、同志社大学、南山大学、立命館アジア太平洋大学、早稲田大学

■受賞者
【総合最優秀賞(全カテゴリーから1名)】
小川 茜(神田外語大学:カテゴリーC)

【カテゴリーA(1・2年生の部)】
最優秀賞 1位 佐藤 すみれ(神田外語大学)
2位 真下 彩香(神田外語大学)
及部 一清(慶応義塾大学)

【カテゴリーB(3・4年生の部)】
最優秀賞 1位 山田 桃子(神田外語大学)

【カテゴリーC(インドネシア語圏在住経験者)】
最優秀賞 1位 中野 純子(神田外語大学)
2位 岡田 郁哉(東京海洋大学)

【カテゴリーD(社会人)】
最優秀賞 1位 廣田 恵美



「全国学生韓国語スピーチコンテスト」(12月6日(土))

駐日韓国大使館 韓国文化院(新宿区)にて「話してみよう韓国語2014東京・大学生/一般大会」、「全国学生韓国語スピーチコンテスト」が開催された。

本大会は韓国文化院と本学が主催するもので、初級学習者対象の「指定スキット部門」、中～上級者対象の「スピーチ部門」の二部門にて行われた。

今回、スピーチ部門(全国学生韓国語スピーチコンテスト)には本学より2名の学生が出演。一次審査を通過した9名により決勝が行われ、韓国語学科4年の知野里江子さんが最優秀賞を受賞した。

【共催】韓国文化院 世宗学堂

■スピーチ部門参加校(五十音順) 神田外語学院、神田外語大学、国際教養大学、帝京大学、東京外国語大学、北海商科大学、武蔵大学、横浜市立大学

■スピーチ部門受賞者
【最優秀賞】 知野 里江子(神田外語大学) 【奨励賞】 今村 奈緒菜(武蔵大学)

【優秀賞】 伊藤 湧水(神田外語学院) 【審査員特別賞】 水津 誉(東京外国語大学)



神田外語大学キャリア教育センター 学生への就職支援の取り組み

～学生にとって真に就職に強い神田外語大学となるために～ キャリア教育センター次長 杉本 雅視

書店やコンビニエンスストアなどの本棚には時折、「就職に強い大学」や「就職に強い大学ベスト100」等の特集した雑誌が並ぶことがあり、「母校は果たして掲載されているのだろうか」と手に取ったことがある卒業生や保護者の方も多いと思います。週刊誌の就職ランキング特集において皆さまの期待に応えることも大切ですが、キャリア教育センターが「学生にとって真に就職に強い神田外語大学」を作るため、日々行っている就職支援の取り組みを、いくつか紹介したいと思います。

まず1つは「年間220社を超える学内企業説明会の実施」

です。2012年度は年間120社程度だった学内企業説明会ですが、2014年度は年間を通して220社を超える学内企業説明会をキャンパスで開催しました。これにより学生が企業訪問のために学業を阻害されることがなくなる他、大学が推薦する企業と学生との良い出会いの機会を創出しています。また2014年度は「千葉工業大学と合同の学内企業説明会」を初めて開催したことも、新しい取り組みとなりました。

2つ目は「年間を通しての就職支援講座等の実施」です。キャリア教育センターでは現在「個別就職相談」はもちろんのこと、「面接対策講座」「業界セミナー」「OBOG交流会」

「年間を通しての総合就職ガイダンス」の実施など、ほぼ毎日、学生を対象とした様々な就職支援講座等を開催しています。

しかしながら、これらの取り組みは特別なことではなく、学生の就職支援のために当然のことだと考えています。これからもこれらの取り組みを充実させ、「学生にとって真に就職に強い神田外語大学」を作り出したいと考えています。卒業生、保護者の皆さまにおかれましても、本学学生への就職支援にご理解、ご協力を引き続きいただけますようお願い申し上げます。

ASEAN・台湾での本格的な海外インターンシップを開催し計23名が参加

大学主催のインターンシップ研修としては初となる「ASEAN+台湾 海外インターンシップ」を8月に3週間の日程で開催(キャリア教育センター主催)。この研修は日本学生支援機構短期学生派遣プログラムや、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」の海外派遣プログラムの一環として実施され、台湾・台北(2名)、インドネシア・ジャカルタ(6名)、ベトナム・ホーチミン(7名)、タイ・バンコク(6名)、ブルネイ(2名)の5つの国と地域に計23名の学生を派遣した。

学生たちは現地においてグローバル展開をしている日系企業などを中心に、「グローバル日系企業の現地におけるローカリゼーションへの取り組みを学ぶ」ことをテーマに、研修先においては、日系企業のローカルスタッフともよくコミュニケーションを取るよう心がけ、外国語のビジネス場面に

おける言語運用能力の向上だけでなく、コミュニケーション能力の向上に力を入れて研修に取り組んだ。

今回の海外インターンシップの実施にあたってキャリア教育センターは、ASEAN3ヵ国(インドネシア・ベトナム・タイ)の日系企業現地法人で、豊富なマネジメント経験を有している「地域コーディネーター」を3名採用し、2014年3月から海外インターンシップのプログラム作成に加え、ASEAN地域での就職支援、またアジア言語学科の学生支援、ASEAN地域を中心にグローバル展開をしている優良企業の開拓と、学生とのマッチングを行っている。

今回の海外インターンシップの実施にあたっては、各コーディネーターはインターンシップ先企業を丹念に開拓し、学生の滞在先の確認、現地での工場見学のアレンジなどを行い、万全の準備を整えた。その結果、参加学生、受け入れ先

企業の双方に評価される研修となった。2015年度は新たに派遣先地域を増やし、50名規模でのASEAN+台湾海外インターンシップの実施を考えている。また、中南米(スペイン語/ブラジル・ポルトガル語)についても、「地域コーディネーター」を新たに採用し、中南米地域の就職支援や長期海外インターンシップ支援の活動を開始している。

キャリア教育センターは従来「学生の就職支援」のみを行う部署と思われがちだが、外語大学のキャリア教育センターのあるべき姿として、「充実した国内外のインターンシッププログラムの整備と、それを通じてのキャリア支援」及び「グローバル社会を生き抜いていく能力を持つ学生の育成」が求められると考える。これからもキャリア教育センターは、日本の他大学にはない特徴を持った組織を作り、学生の支援を行っていく。

主要内定先企業一覧

【製造/建設】井関農機(株)オーバル(株)キッツ/カルヒヤージャパン(株)鷺宮製作所/サトーホールディングス(株)太陽誘電(株)東芝(社会インフラシステム社)/東洋エンジニアリング(株)東洋水産(株)日本精機(株)日本ペーリンガーインゲルハイム(株)日本食研ホールディングス(株)日本電波工業(株)ノーリツ(株)前川製作所【商社/小売/卸売】(株)QVC ジャパン/イオンリテール(株)イケア・ジャパン(株)伊藤忠プラスチックス(株)イトヨーカ堂/イトキン(株)内田洋行(株)イービーシー・マート/花王カスタマーマーケティング(株)ガリバーインターナショナル/ケリングジャパングッチディビジョン/国分(株)サマンサタバサジャパンリミテッド(株)ジーユー/セブン-イレブン・ジャパン/全日空商事(株)全日空商事デューティーフリー(株)千葉トヨペット(株)トーマンエレクトロニクス(株)日本アクセス(株)バイテック/松田産業(株)三菱商事テクノス(株)ユニテッドアローズ/ユニクロ(ファーストリテイリング)/ヨドバシカメラ【銀行/証券/生保】SMBC日興証券(株)京葉銀行(株)常陽銀行/住友生命保険(相

第一生命保険(相)/大和証券(株)千葉銀行(株)千葉興業銀行/日本生命保険(相)/野村証券(株)丸三証券(株)みずほ証券(株)みずほフィナンシャルグループ/三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)武蔵野銀行/明治安田生命保険相互会社/ゆうちょ銀行【運輸/物流/空港/航空】ANAエアポートサービス(株)ANA成田エアポートサービス(株)JALスカイ(GS)/(株)アルプス物流/伊勢湾海運(株)伊藤忠ロジスティクス(株)カタール航空(株)上組/空港ターミナルサービス(株)GS/佐川グローバルロジスティクス(株)シンガポール航空/全日本空輸(株)CA/(財)成田国際空港振興協会/日本通運(株)日本航空(株)CA/(株)日立物流バンテックフォワーディング/フィリピン航空(CA)/名鉄観光サービス(株)名鉄国際貨物カンパニー/メキシコ日本通運(株)【ホテル/旅行】(株)JTB関東/(株)JTB首都圏/(株)JTB東北/(株)アイエシ・トラベル/(株)エイチ・アイ・エス/(株)加賀屋/(株)カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント/近畿日本ツーリスト(株)グランドハイアット東京/(株)ザ・マンハッタン/東武トラベル(株)ニュー・オータニ/パークハイアット東京/(株)プリンスホテル/(株)星野リゾート・マネジメント/(株)ミキ・ツーリスト/(株)ミリアルリゾートホテルズ/リゾートトラスト(株)ロイヤル

パークホテル【サービス/その他】ALSOK (THAILAND)CO.,LTD/(株)GABA/(株)NOVA/(株)NTTデータSMS/(株)イーオン/(株)イオンイーハート/(株)ウチダ人材開発センター/(株)栄光/エン・ジャパン(株)オプト/(株)オリエンタルランド/かとり農業協同組合(JAかとり)/(株)ぐるなび/黒田法律事務所・黒田特許事務所/(財)交流協会/(株)サイエイ・インターナショナル/(株)サイバーエージェント/スターツアメニティー(株)スターツコーポレーション(株)/住友不動産販売(株)/総合警備保障(株)高見(株)/(株)ティアーズ・ブレイン/(株)ティクアンドギヴ・ニーズ/(株)ディスコ/(株)ディリースポーツ案内広告社/(株)電通テック/トランスコスモス(株)/(株)ナムコ/日本郵便(株)/日本郵政グループ/日本アイ・ビー・エム テクニカル・ソリューション(株)/日本総合テレビ(株)/(株)博報堂プロダクツ/パナソニック メディコムネットワークス(株)/みずほインターナショナルビジネスサービス(株)/みずほ信託不動産販売(株)/(株)ミライト・テクノロジーズ/楽天(株)【公務員/教員】外務省在外公館派遣員(デンパサール、瀋陽、トロント)/警視庁/埼玉県教員(中学校)/静岡県教員(中学校)/静岡市役所/千葉県教員(中学校)/千葉県警察/船橋市役所(2014年11月末現在、一部抜粋、五十音順)

全学科・専攻を併願できる入試制度【世界出願】始まる!

世界出願

2015年度一般入試「センター利用入試(2教科/3教科)」「全学科統一入試」において、全学科・専攻を併願できる入試制度【世界出願】を実施します。国際共通語である英語に加え、アジア言語、イペロアメリカ言語などの多言語をあやつり、高度な専門性を身に付けた人財へと成長するチャンスを、少しでも多くの受験生に広げたいという想いを込め、【世界出願】と名付けました。

学科	専攻	センター利用(2教科)		センター利用(3教科)		全学科統一
		1/17(土)	1/18(日)	1/17(土)	1/18(日)	2/3(火)
英米語学科	—	★	★	★	★	●
アジア言語学科	中国語専攻	★	★	★	★	●
	韓国語専攻	★	★	★	★	●
	インドネシア語専攻	★	★	★	★	●
	ベトナム語専攻	★	★	★	★	●
	タイ語専攻	★	★	★	★	●
イペロアメリカ言語学科	スペイン語専攻	★	★	★	★	●
	ブラジル・ポルトガル語専攻	★	★	★	★	●
国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション専攻	★	★	★	★	●
	国際ビジネスキャリア専攻	★	★	★	★	●
受験可能学科(専攻)数		全学科(専攻)10併願可能		全学科(専攻)10併願可能		全学科(専攻)10併願可能

センター利用入試(2教科/3教科)で、それぞれ10併願が可能。

全学科・専攻への出願が可能。センター利用(2教科/3教科)で、それぞれ10併願ができます。受験料は1出願につき18,000円です。得点は同じでも学科・専攻によってボーダーラインが違っているので、併願すればその分合格するチャンスが広がります。

全学科統一入試で、併願時の検定料を割引。

複数学科・専攻に出願する場合、2出願目以降の入学検定料を1出願あたり10,000円割引。1出願目は35,000円。2出願目以降は1出願につき25,000円となります。

神田外語いしずゑ会 本人・兄弟・姉妹・子弟入学金返還制度

神田外語いしずゑ会では会員サービスの一環として、下記条件を満たす卒業生・在学生本人、またはご子息・ご令嬢・ご兄弟・ご姉妹が神田外語学院及び神田外語大学に入学した場合、入学金を返還する制度を設けています。この制度を利用される方は、神田外語いしずゑ会までお問い合わせください。入学金返還に関する手続きのご案内を致します。

【入学金返還の条件】

1. 神田外語大学を卒業した方が神田外語学院に入学する場合
2. 神田外語学院を卒業した方が神田外語大学に入学する場合
3. 神田外語大学・神田外語学院を卒業した父母が扶養のご子息・ご令嬢が神田外語大学に入学する場合
4. 神田外語大学・神田外語学院卒業生のご兄弟・ご姉妹が神田外語大学に入学する場合
5. 神田外語大学・神田外語学院在学生のご兄弟・ご姉妹が神田外語大学に入学する場合

【お問い合わせ】

神田外語いしずゑ会本部 TEL:03-5289-8828
E-mail:ishizue@kandagaigo.ac.jp

KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,500を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また教職員の方も支援対象となります(※退職された方も含む)。

詳しくは下記同窓会ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/>

支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1
TEL 043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp
受付時間 9:30~17:15 (土・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)

大学院からのお知らせ

神田外語大学大学院では、日本語学・日本語教育学の各分野の先端的研究を学ぶことができます。もう一度、神田外語に戻って、あなたの専門性をさらに高め、キャリアアップにつなげてみませんか?

卒業生対象 大学院学内入試

言語科学研究科修士課程(日本語学専攻)

一定の資格を持つ卒業生を対象にした入学試験を実施しています。筆記試験が免除され、提出された小論文と書類、そして口述試験のみで選考されます。また、本学大学院への入学金は免除されます。詳しくは<http://www2.kuis.ac.jp/graduate/gakunai.html>まで。

2015年4月生募集 出願期間 2015年1月13日(火)~2月12日(木)必着
入学試験日程 試験日 2015年2月21日(土)
合格発表 2015年3月3日(火)

言語科学研究科 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/>
お問い合わせ 神田外語大学 大学院入試係 TEL:043-273-1320
Email:prunit@ml.kuis.ac.jp (月~金 9:30~18:00) **日本語学専攻**

神田外語グループ

卒業生の方へ!無料キャリア相談のご案内

「神田外語アソシエイツ」は、卒業生のキャリア支援のために作られた、学園100%出資の人材紹介会社です。

就業中の悩み、転職するか迷っている、就職活動がうまくいかないなど、キャリアに関することでしたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。相談だけでもお仕事の紹介も**何度でもずっと無料**です!(要予約)

サービス内容

- ① キャリア相談(転職・就職など)
- ② お仕事のご紹介(正社員、契約社員、長・短期派遣社員)など

ご就業までの流れ



全て無料です!

0120-372-453 平日9:30-18:20 (土日祝休み)
〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル2階
info@kgai.co.jp www.kandagaigo.ac.jp www.kandagaigo.ac.jp 検索

British Hillsからのご案内

冬のお得なご宿泊プランのご案内

- 料金:おひとり様 ¥20,000~(1泊2食付・税サ込)
- 期間:2014年11月3日(月)~2015年3月31日(火)

★この冬もフリティッシュヒルズを満喫!
冬のフリティッシュヒルズは美しい雪に覆われ、他の季節とはまた違った表情を見せます。お得なウインター料金で幻想的な英国の滞在をお楽しみいただけます。雪の大自然を散策するツアー、「ホワイトアドベンチャー」にも是非ご参加ください。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ <http://www.british-hills.co.jp/> 0120-131-386 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

神田外語キャリアカレッジ (KGCC: Kanda Gaigo Career College)

<通学講座> 1月期生(早朝・夜間・土曜クラス)募集中!
KUIS卒業生特典:入学金免除・受講料半額

1月・4月・7月・10月の年4回開講。
基礎から実務レベルまで目的別に英語でのコミュニケーション力を高めます。
神田外語大学卒業生は入学金免除、受講料50%割引にてご受講できます。



コミュニケーション力強化コース 基礎からの体系的な英語の学び直しや総合的なコミュニケーション力を強化します。
●基礎からのやり直し英語(土曜午後) ●早朝ディスカッション(初級・中級・上級レベル、週2回)
●実践総合ビジネス(初級・中級・上級レベル、水曜夜間)

ビジネススキル強化コース ビジネスの場で求められる実践的なコミュニケーションスキルを目的別に習得します。
●Practical E-mail Writing(初中級・中上級レベル) ●Business Meeting(中上級レベル)
●Effective Presentation(中上級レベル) ●Successful Negotiation(上級レベル)

TOEIC®対策コース 自分の弱点を確認し、テスト対策や演習を通じて目標スコアを達成します。
●470点目標/600点目標/730点目標/860点目標(平日・土曜集中クラス)

お問い合わせ・資料請求・無料レベルチェック 〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル3階
神田外語キャリアカレッジ 通学講座担当
電話:03-3254-7100 FAX:03-3254-7107
TEL受付時間:火~金13:00~20:00、土10:00~16:30
URL:<http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/private/> Email:kgcc@kifl.ac.jp

母校でキャリアアップ!今話題のJ-SHINEを短期間で取得

J-SHINE 資格取得講座 児童英語講師養成講座 1月コース

NPO小学校英語指導者認定協議会 (J-SHINE) 認定講座

1月コース(92時間)
期間:2015年1月24日(土)~3月21日(土)
授業日:水・金・土(週3日の通学タイプ)
時間:水・金(昼コース)10:00~13:00
夜コース)18:30~21:00
土 10:00~17:00
場所:神田外語学院 (JRまたは銀座線「神田駅」より徒歩2分)

KUIS生・ご卒業生割引あり!!
入会金無料&受講料10%OFF!!
(約4万円相当の教材費込)

キッズクラブのこども英語教室でも使用している教材セットと、科目ごとに指導現場のノウハウが詰まったハンドアウトを使用!

さらに、KUIS在学生へは交通費1万円補助つき

充実のカリキュラム例
理論科目 「子どもの言語習得」「児童心理」など
実技科目 未就園児~小学校高学年までの教授法をワークショップ形式で学びます。公立小学校で使用されているテキスト「Hi, friends!」のワークショップも実施します。
英会話 外国人講師による発音のクリニックなども含みます。

講座のおすすめポイント!
安心の振替制度! 欠席をされても昼間・夜間または4月コースで振替可能
小学校見学 公立小学校の英語授業見学またはアシスタント体験に参加できます
実践型カリキュラム 実技中心なので、すぐに指導現場で役立ちます

講座に関する詳細は、無料個別相談会へ!月~土曜日で開催中です。気になる事は何でも講座担当講師にご相談下さい。ご参加お待ちしております!

神田外語大学内のこども英語教室 対象:0歳~小学校6年生



神田外語大学・神田外語学院のノウハウが活かされたこども英語教室でお子様の英語をはじめてみませんか?
こどもの発達年齢に応じた、楽しく身につくレッスンです!

主な教室所在地
●大学教室(千葉市) ●学院教室(東京都千代田区)
●谷津教室(習志野市) ●曳舟教室(東京都墨田区)
●北浦和教室(埼玉県浦和区)

ご卒業生特典あり!! 無料体験レッスンも随時受付中

神田外語グループ **フリーダイヤル 0120-154-815** **神田外語キッズクラブ** 検索
〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル4F(本部事務局)

神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍する人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、約5万人の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入できる唯一の専門学校です。

【2年制課程(共通科目+学科の特色あるカリキュラムを学ぶ)】
英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科

【2年制課程(学科独自のカリキュラムで学ぶ)】
グローバルコミュニケーション科、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース)

【1年制課程(1年間で基礎力、コミュニケーション力を身につける)】
英語基礎養成科、英語コミュニケーション専科

お問い合わせ 神田外語学院 ☎0120-815-864(フリーダイヤル) TEL:03-3258-5838

訂正とお詫び 神田外語大学報第43号2ページ目に掲載致しました「海外インターンシッププログラムがさらに充実」の文中に誤表記がございました。訂正してお詫び申し上げます。
(誤)「経済社会を牽引するグローバル人材育成支援」→(正)「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」

お問い合わせ一覧

各部署へ直接お問い合わせください。	お問い合わせ内容	部署名	電話番号
■受付時間 平日 9時30分~11時30分 12時30分~17時15分 土曜日 9時30分~11時30分	科目履修、成績	教務課	043-273-1320
	留学	国際交流課	043-273-1615
※12月23日(火・祝)から1月4日(日)は、冬季休業期間とさせていただきます。	学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
	就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598
	学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
	授業料の納入	総務部	043-273-1322
	図書館の利用	図書館	043-273-1192
	入試、イベント	広報部	043-273-2826